

2年4組文理探究科 東京研修旅行実施報告書

〔研修の目標〕

1. 日本の政治・経済・文化の中心である東京への研修旅行を通し、社会の仕組みに関わる実際の現場に触れ、社会を自分事として捉える力の育成や自身のキャリアビジョンを考える際の一助とする。
2. VUCA 時代 (Volatility [変動性]、Uncertainty [不確実性]、Complexity [複雑性]、Ambiguity [曖昧性]) を生き抜くために必要な課題設定力や課題解決力、国際理解に関する意識やコミュニケーション能力を育む機会とする。

〔研修報告〕

8月4日、5日の1泊2日の日程で、東京研修旅行を実施。2年4組文理探究科生徒35名全員が参加。酷暑を心配していたが、幸い研修旅行期間の東京地方は暑さが少しやわらぎ、大きな病気や怪我、トラブルもなく、予定通り研修を終えることができた。1日目は東京証券取引所、国会議事堂(衆議院)を見学、2日目はTOKYO GLOBAL GATEWAYにてネイティブスピーカーとの英語研修、日本科学未来館にて現在進行形の科学技術を体験した。半数以上の生徒がこれまで東京へ行った経験がないとのことであったが、東京での見学場所間の移動時や、最終日の東京駅での自由時間では、目にするもの、耳にするものいろんなことに興味を抱き、終始充実した表情で過ごしていた。

〔研修内容の詳細〕

1日目：日本の政治・経済の中心を見学

- ①東京証券取引所：東京駅に到着後、地下鉄で東京証券取引所へ。東京証券取引所の職員の方にガイドをしてもらいながら、テレビ等で見たことがある取引所内の様々な施設を見学。株価の急騰、急落が話題の昨今であるが、株式がどのように取引されているのか、最前線の現場でその仕組みを学んだ。



- ②国会議事堂(衆議院)：東京証券取引所の見学後、再び地下鉄で移動し、国会議事堂(衆議院)へ。地下鉄の出口を上がり、総理官邸・公邸など、日本政治の中枢機関を目にしながら移動。国会議事堂では本会議場をはじめ、委員会室や天皇陛下の御休所なども案内してもらった。見学終了後は議事堂をバックに記念撮影。



2日目：異文化コミュニケーション・科学技術の進歩について考えよう。

①TOKYO GLOBAL GATEWAY: 5つのグループに分かれ、英語のネイティブスピーカーと異文化理解、SDGsについて英語で語り合った。これまで学んできた英語力を駆使し、約3時間、充実した表情でそれぞれのテーマについて取り組むことができた。



②日本科学未来館：グループに分かれて館内を自由に見学。国際宇宙ステーションの展示では宇宙居住棟を再現したコーナーもあり、国内外の最先端の科学技術に触れることができた。

